

2007年3月6日

**BMW、ヨーロッパPGAツアーの協賛を延長
BMW PGAチャンピオンシップの優勝賞金が過去最高額に**

(2007年2月28日発表)BMWおよびヨーロッパPGAツアーは、BMWチャンピオンシップの協賛を2010年まで2年間延長し、BMW PGAチャンピオンシップとして2007年5月24日～27日までイングランドのサリーにあるウェントワースクラブで開催、賞金総額は過去最高の435万ユーロになることを発表しました。

今回の協賛期間の延長により、ヨーロッパPGAツアーとBMWの国際的な提携関係が強化され、BMWアジア・オープン、BMWインターナショナル・オープンの開催、さらにヨーロッパPGAツアーのオフィシャル・カー、2006ライダーカップのオフィシャル・カーの提供をBMWが行います。

賞金総額は2006年から10万ユーロ増額され435万ユーロとなり、昨年優勝のイングランドのデビッド・ハウエルを筆頭に、過去最高の優勝賞金72万5千ユーロを目指して戦いを繰り広げます。

BMWとヨーロッパPGAツアーの力強い協力関係が評価され、本大会のタイトルには再びPGAのイニシャルが入ることになりました。1955年まで遡るチャンピオンシップの豊かな歴史は、“ツアー・フラッグシップ(ツアーで最も重要な大会)”であると広く認識されています。

BMW AGのセントラル・マーケティング及びBMWブランド・マネジメントディレクター、トーステン・ミュラー＝エトベスは次のように述べています。「BMW PGAチャンピオンシップの協賛を2年延長できて嬉しく思います。これには、国際的なゴルフスポーツ活動に対するBMWの強い意欲が反映されています。我々の契約は全て長期にわたり、高い水準を設定し、観客がBMWブランドを体験することができるのです。2007年のトーナメントからはタイトルに伝統的なPGAの名前が入ることで、さらに名誉のあるトーナメントとなり、我々のパートナーシップも一層深まります」

ヨーロッパPGAツアー事務局長のジョージ・オグレーディ氏は次のように述べています。「BMWは自動車業界でその存在を最も際立たせているブランドの1つであり、ヨーロッパPGAツアーとのパートナーシップによりPGAチャンピオンシップの地位がさらに強化されました。BMWの世界規模のサポートや、PGAチャンピオンシップを“プレイヤーズ・フラッグシップ(選手にとって最も重要な大会)”と認識してくれていることに対し感謝しています」

「2007年も引き続きBMW PGAチャンピオンシップは“プレイヤーズ・フラッグシップ”として、昨年冬にアーニー・エルスとウェントワースクラブが更なる改良を施したウエスト・コースで、昨年優勝のデビッド・ハウエルがタイトルを賭けてワールドクラスのプレーを見せてくれることを楽しみにしています」

BMW UKのマネージングディレクター兼BMW PGAチャンピオンシップの理事長、ジム・オドネルは次のようにコメントしています。「契約の延長と賞金の増額は、この偉大なるチャンピオンシップに対する我々の意欲の証明です。また、デビッド・ハウエルがタイトルを防衛するウェントワースクラブのウエスト・コースでの戦いが今年で27回目を数えることを嬉しく思います」

「BMW PGAチャンピオンシップはプレイヤーにとってもパブリックにとっても特別であり続け、ヨーロッパPGAツアーのパートナーと共に、これからもその評価を高めていけると考えています」

2007年ヨーロッパPGAツアー・インターナショナル開催スケジュールのうち、以下をBMWが主催します。

- ・ BMW PGAチャンピオンシップ(イギリス、ウェントワースクラブ)
- ・ BMWアジアン・オープン(4月19日～22日、中国、トムソン・シャンハイ・ブドンGC)
- ・ BMWインターナショナル・オープン(6月21日～24日、ドイツ、ゴルフクラブ・ミュンヘン・ノード)

さらに、アメリカPGAツアーでも9月6日～9日まで、シカゴのコグ・ヒル・ゴルフ&CCクラブにてBMWチャンピオンシップが初めて開催される予定です。